

平成22年度島根県普通会計決算及び健全化判断比率等の概要

1. 普通会計決算

(1) 総括

歳入については、国の制度改正により地方交付税、地方譲与税等が増加したものの、国の経済対策に係る国庫支出金の減等により減少した。また歳出については、国の経済対策による基金積立金の減や給与改定等による人件費の減等により減少した。

この結果、歳入・歳出総額はともに減少した。

(単位：百万円)

区 分	平成22年度	平成21年度	増減額	増減率
歳入総額 ①	566,854	586,509	▲ 19,655	▲ 3.4%
歳出総額 ②	547,088	575,066	▲ 27,978	▲ 4.9%
形式収支 ③=①-②	19,766	11,443		
翌年度繰越財源 ④	15,443	8,074		
実質収支 ⑤=③-④	4,323	3,369		

億円

【普通会計決算額の推移】

